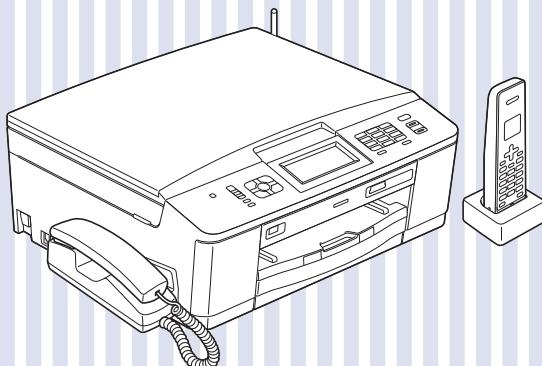
brother

MFC-J710D/J710DW かんたん設置ガイド

設置が終わったら
「ユーザーズガイド 基本編」をご覧ください。

Step 1

設置・接続する

Step 2

パソコンに接続する

USB接続

Windows®

Macintosh

付録

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 **別冊のユーザーズガイド 基本編 第8章「こんなときは」で調べる**

▼

2 サポート ブラザー 検索

ブラザーのサポートサイト
にアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話からも簡単なサポート情報を見ることができます。
http://m.brother.co.jp/support/

サポートサイト

オンラインユーザー登録をお勧めします。

ブラザーマイポータル ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

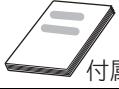
このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

マニュアルの構成

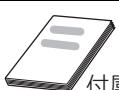
本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■ はじめにお読みください

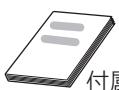
1. 安全にお使いいただくために（冊子）

本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。

付属

2. かんたん設置ガイド（冊子）

お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。

■ 用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド 基本編（冊子）

本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。

4. ユーザーズガイド 応用編（PDF 形式）

基本編で使いかたを説明していない機能について詳しく説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。

5. ユーザーズガイド パソコン活用編（PDF 形式）

本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。

CD-ROM 内のユーザーズガイドの見かた
⇒ 37 ページ

■ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください

画面で見るマニュアル（HTML 形式）

上記のうち、3 ～ 5 のマニュアルを一体化して、パソコンの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。

最新版のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。http://solutions.brother.co.jp/

目次

本書の見かた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

記号	説明
⚠ 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷に至る可能性があり、かつその切迫の度合いが高い内容を示します。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
確認	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
(メモアイコン)	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
(矢印)	本書内での参照先を記載しています。

確認

- ■ 本書に掲載されている画面は、Windows® の場合は Windows® XP、Macintosh の場合は Mac OS X v10.5 の画面を代表で使用しています。お使いの OS や環境またはモデルによって、実際の画面と異なることがあります。

本書で対象となる製品

本書は MFC-J710D、MFC-J710DW を対象としています。お使いの製品の型番は操作パネル上に記載されていますので、ご確認ください。

本書で使用されているイラスト / 画面

本書では本製品や操作パネルおよび画面の説明に、MFC-J710D のイラストを使用しています。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

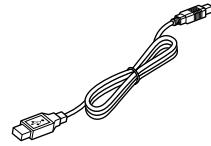
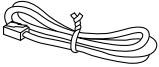
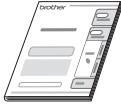
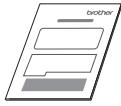
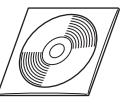
最新のドライバーやファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。
最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。
http://solutions.brother.co.jp/
ダウンロードを始める前に、別冊のユーザーズガイド 基本編 「最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは」をご覧ください。

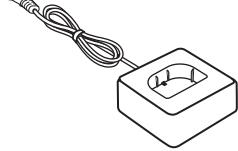
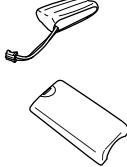
1 付属品の確認

付属品を確認する

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店または「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）」にご連絡ください。

本体		スターターインクカートリッジ（4 個）[*1]	USB ケーブル
受話器 / 受話器台 / 受話器コード	電話機コード	A4 記録紙（普通紙）/ L 判記録紙（光沢紙）	
かんたん設置ガイド（本書）	安全にお使いいただくために	ユーザーズガイド 基本編	CD-ROM[*2]

[*1] お買い上げ後はじめてインクカートリッジを取り付けるときは、製品に同梱されているスターターインクカートリッジを必ずご使用ください。

[*2] CD-ROM に収録されているドライバー、ソフトウェア、ユーザーズガイドは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からもダウンロードできます。ただし、一部のソフトウェアはこの CD-ROM にしか収録されていません。

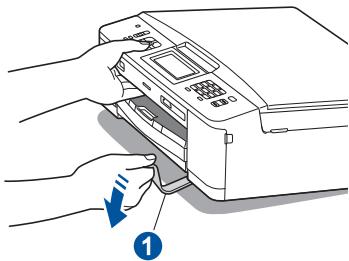
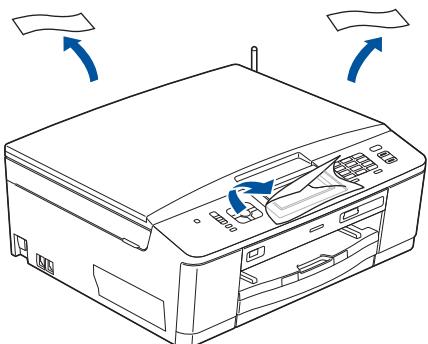
● 子機 / 子機の付属品　※ MFC-J710DW には、2 台の子機、子機の付属品が同梱されています。

子機	子機充電器	子機用バッテリー 子機用バッテリーカバー

2 設置する

保護部材を取り外す

製品を取り出したら、テープや保護部材を取り外します。梱包用の箱や保護部材は輸送のときに使用しますので、廃棄せずに保管してください。

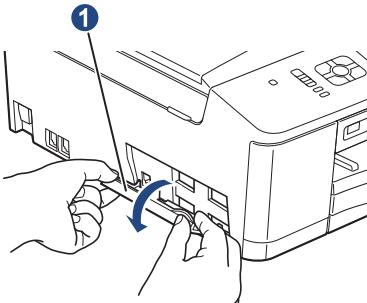
1 本製品から輸送用の保護部材や梱包材を取り除く

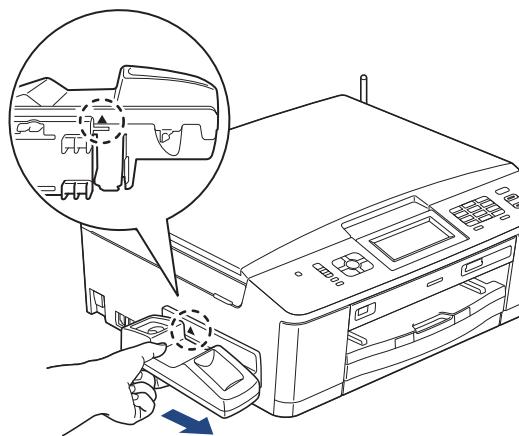
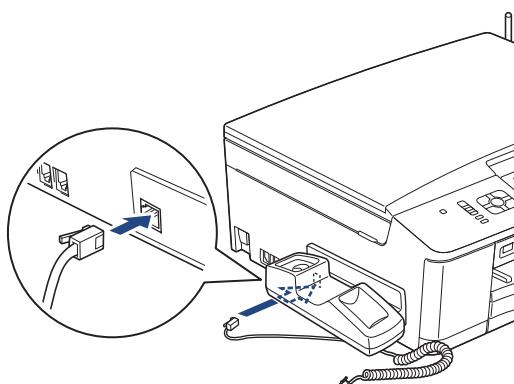
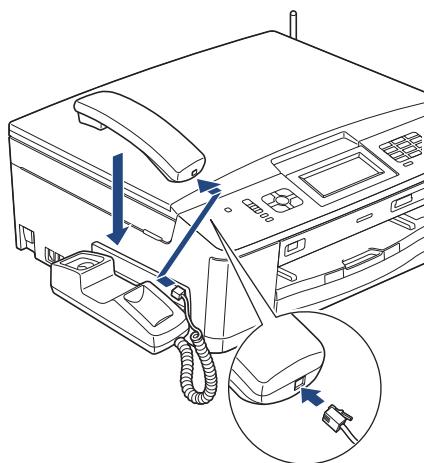
2 記録紙トレイを固定している保護部材❶を取り外す

本製品の前面を上方向に持ち上げて傾け、保護部材を下に引き抜いてください。

3 本製品を固定しているテープやフィルム、タッチパネルの保護フィルムをすべてはがす

受話器台と受話器を取り付ける

受話器台を取り付け、受話器を本製品に接続します。

1 受話器台外し口カバー❶を外す

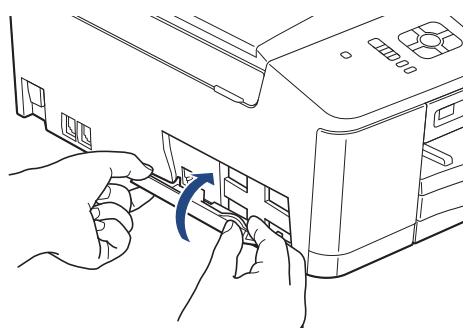
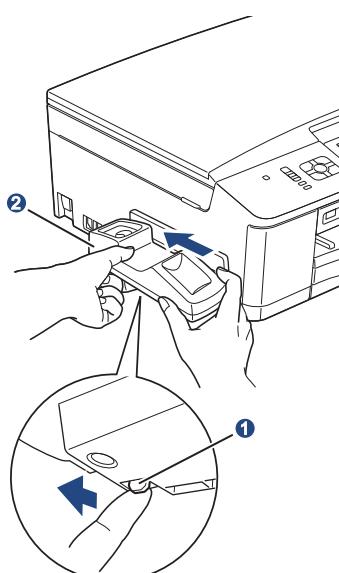
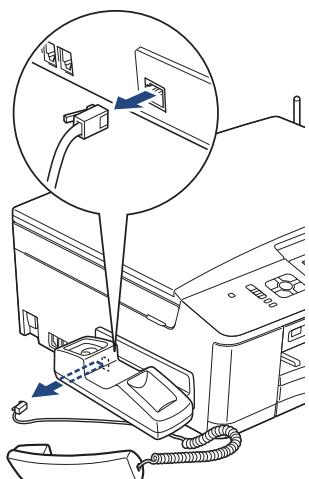
受話器台外し口カバーを手で外すのが難しい場合は、コインなどを差し込んで外してください。

受話器台外し口カバーは、受話器をお使いにならないときや輸送のときに使用しますので、廃棄せずに保管してください。

2 本製品と受話器台の▲印を合わせて矢印の方向に引いて取り付ける

3 受話器コードを接続する

❹ 受話器コードを受話器に接続して受話器台に置く

受話器台の取り外しかた

受話器を使用しない場合は、以下の手順で受話器台を取り外すことができます。

(1) 受話器コードを外す

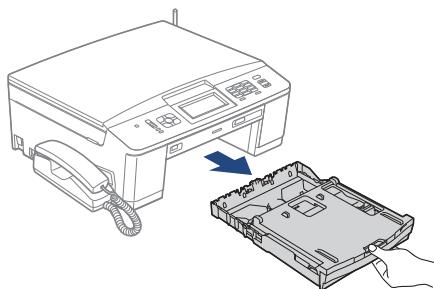
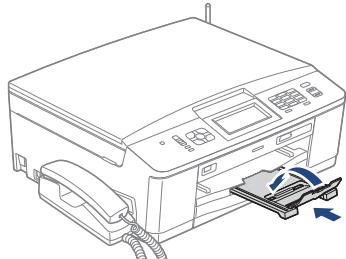
(2) つまみ❶を手前に引き、受話器台❷を矢印の方向に外す

(3) 受話器台外し口カバーを付ける

3 用紙をセットする

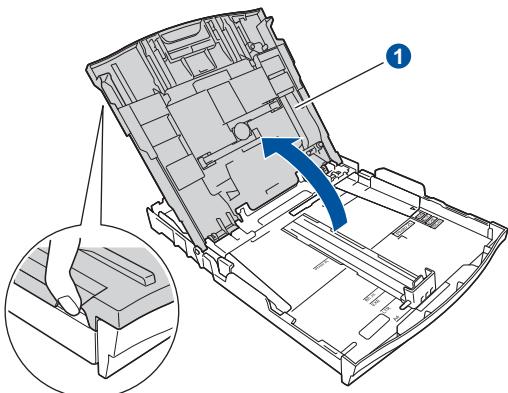
「印刷テスト」を行うために、記録紙トレイに付属の記録紙（A4）をセットします。

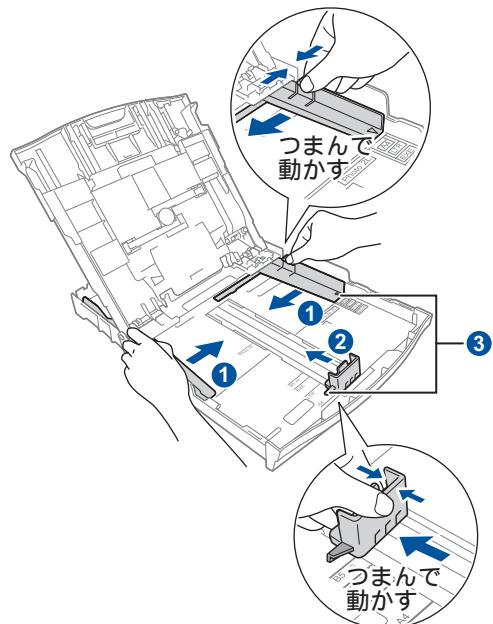
記録紙トレイには、A4 サイズの紙を約 100 枚までセットできます。セットできる記録紙の詳細については、下記をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「記録紙のセット」

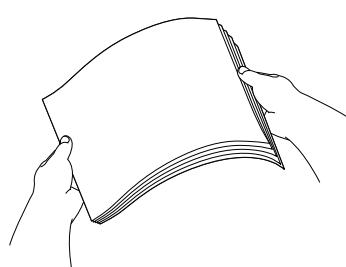
1 記録紙トレイを引き出す

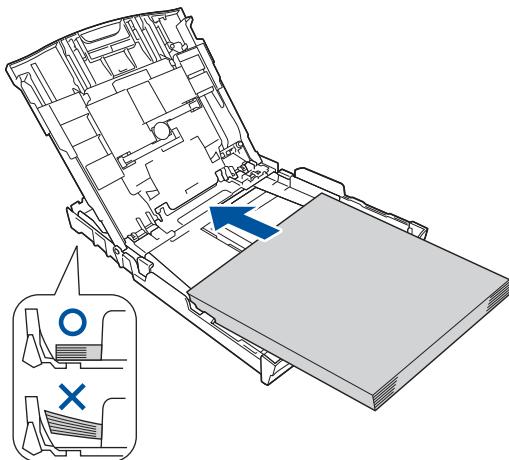
記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。

記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてから記録紙トレイを引き出してください。

2 トレイカバー❶を開く

注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

3 幅のガイド❶と長さのガイド❷の△の目印❸を、記録紙のサイズの目盛りに合わせる

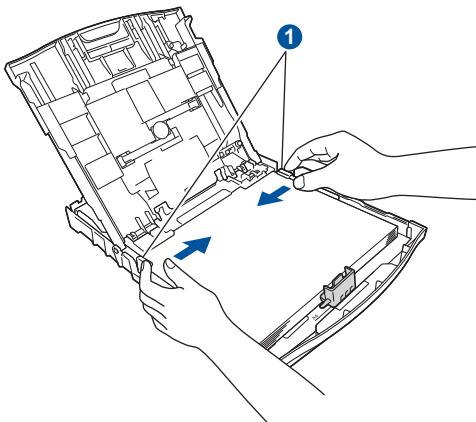
幅のガイドは両手で動かしてください。

4 記録紙をさばく

記録紙がカールしていないことを確認してください。
記録紙がカールしていると紙づまりの原因になります。

5 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

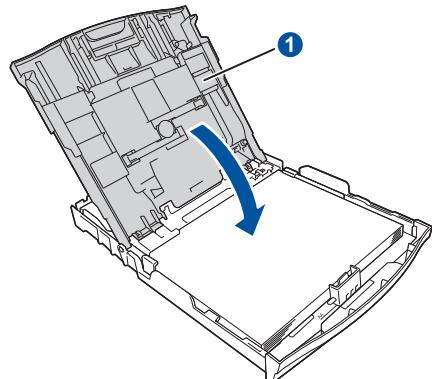
記録紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

6 幅のガイド❶を、記録紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

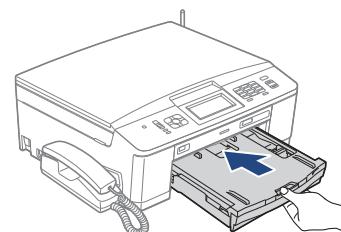
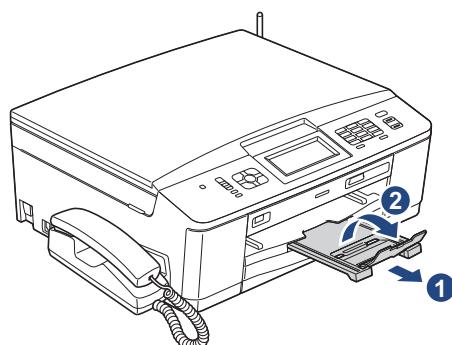
注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

確認

- 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

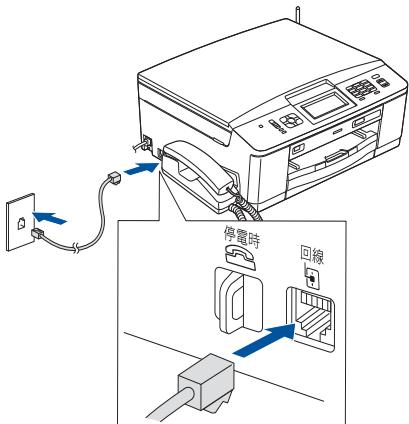
7 トレイカバー❶を閉じる

8 記録紙トレイを元に戻す

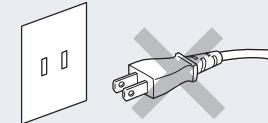
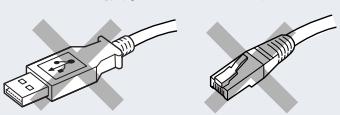
記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。

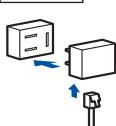
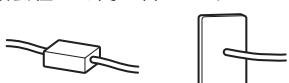
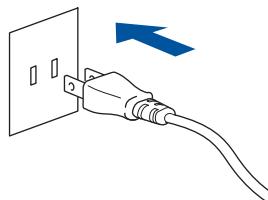
力を入れて押し込まないでください。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。

9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し❶、フラップを開く❷

4 接続する

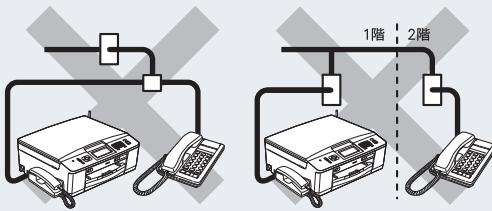
確認

- 以下に示す接続方法は一例です。間違った接続は他の機器に悪影響を与える可能性があります。以下に示す接続方法以外の接続をしたいときは、販売店にご相談ください。
- お使いの電話回線にすでに何台かの電話機が接続されている場合は、本製品がご使用になれない場合があります。この場合は、配線工事が必要となります。工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、取り付け工事を行った販売店またはご利用の電話会社にご相談ください。
- お使いの回線が ADSL・ISDN・ホームテレホン・ひかり電話などの場合は、「いろいろな接続」をご覧ください。
⇒ 21 ページ「いろいろな接続」
- 電話機コードを接続しても、電話着信以外の機能はご使用になれません。その他の機能を使うためには、必ず「Step1 設置・接続する」のすべての設定を完了させてください。
- 本製品は、2 つ以上の回線を同時に接続することはできません。
- 本製品は、NTT のダイヤルインサービスには対応していません。

1 付属の電話機コードを本製品側面の「回線」接続端子と壁側の電話機コード差し込み口に差し込む

確認

- 電源プラグは、まだコンセントに差し込まないでください。先に電話機コードから接続します。

- ここではまだパソコンと接続しません。USB ケーブルや LAN ケーブルは接続しないでください。

付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6 極 2 芯の電話機コードをお使いください。6 極 4 芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。

3 ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。

直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

確認

- **ブランチ接続（並列接続）はしないでください。**
ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。
  - ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーが起こる場合があります。
  - 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できない場合があります。
  - コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる可能性があります。
  - 本製品で保留にした場合、並列電話機では本製品の保留状態を解除できません。
  - 並列に接続された電話機から本製品への転送はできません。
  - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイなどのサービスが正常に動作しません。
  - パソコンを接続すると、本製品が正常に動作しない場合があります。

「ブランチ接続（並列接続）」とは、一つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

5 インクカートリッジを取り付ける

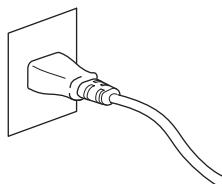
⚠ 注意

● 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

確認

■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

■ インクカートリッジは、色によってセットする場所が決められています。間違った色の場所にインクカートリッジをセットしないようご注意ください。

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する

確認

■ 電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン / オフできます。
なお、本製品は、電源をオフにした場合でも、印刷品質を保つため、定期的にヘッドクリーニングを行う必要があります。ヘッドクリーニングを自動で定期的に行うために、電源プラグを抜かないで電源ボタンを使用してください。

2 画面の表示を確認する

画面には【インクカートリッジがありません】と表示されています。

3 インクカバー❶を開く

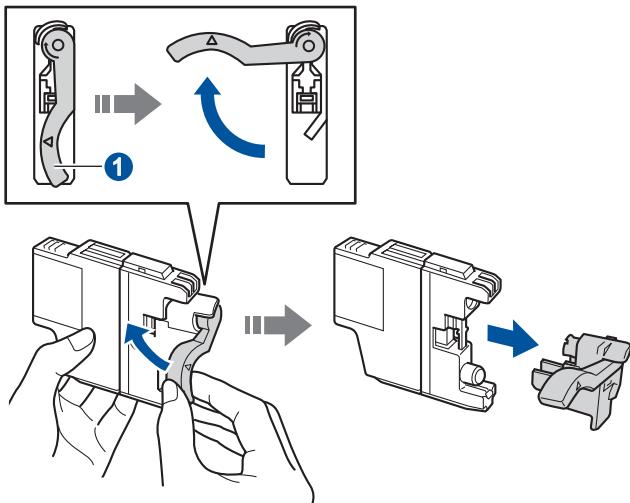
4 インク挿入口にセットされているオレンジ色の保護部材❶を取り出す

確認

■ 保護部材は輸送のときに使用しますので、廃棄せずに保管してください。

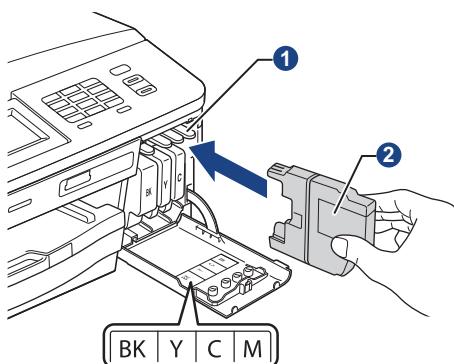
5 インクカートリッジを準備する

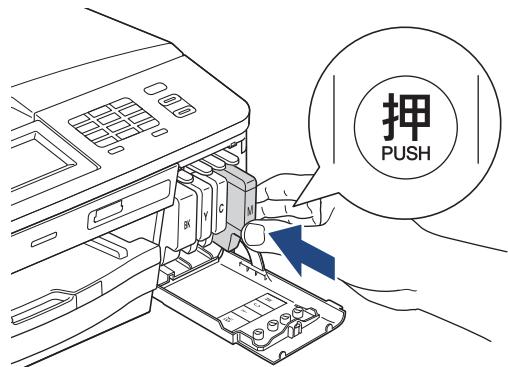
付属のスターターインクカートリッジを開封します。お買い上げ後はじめてインクカートリッジを取り付けるときは、必ずスターターインクカートリッジをご使用ください。

6 インクカートリッジの緑色の取っ手❶を図のように回して封印を開放し、オレンジ色の保護カバーを引き抜く

確認

- ■ インクが服に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。インクが服に染まって落ちにくくなることがあります。
- ■ インクカートリッジを分解しないでください。インク漏れの原因になります。
- ■ インクカートリッジを振らないでください。印刷品質が悪くなることがあります。

7 インクカートリッジを取り付ける

リリースレバーの色❶と、インクカートリッジの色❷を合わせてください。

インクカートリッジは、本製品に向かって左の面にラベルがあるように、垂直にして差し込みます。

8 「カチッ」と音がしてリリースレバーが上がるまで、「押」の部分を押し込む

確認

- ■ インクカートリッジの取り付け、取り外しを繰り返さないでください。インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- ■ 間違った色のインクをセットしてしまった場合は、正しい色の場所に付け直したあと、プリントヘッドのクリーニングを複数回行ってください。プリントヘッドのクリーニング方法は、下記をご覧ください。⇒ユーザーズガイド 基本編「プリントヘッドをクリーニングする」
- ■ 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。未開封の場合でも、パッケージに記載された有効期限以内に使用してください。
- ■ 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
- ■ インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる可能性があります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

9 インクカバーを閉じる

自動的に約 4 分間、プリントヘッドのクリーニングが行われます。

クリーニングを行う音がしますが、異常ではありませんので、電源を切らないでください。

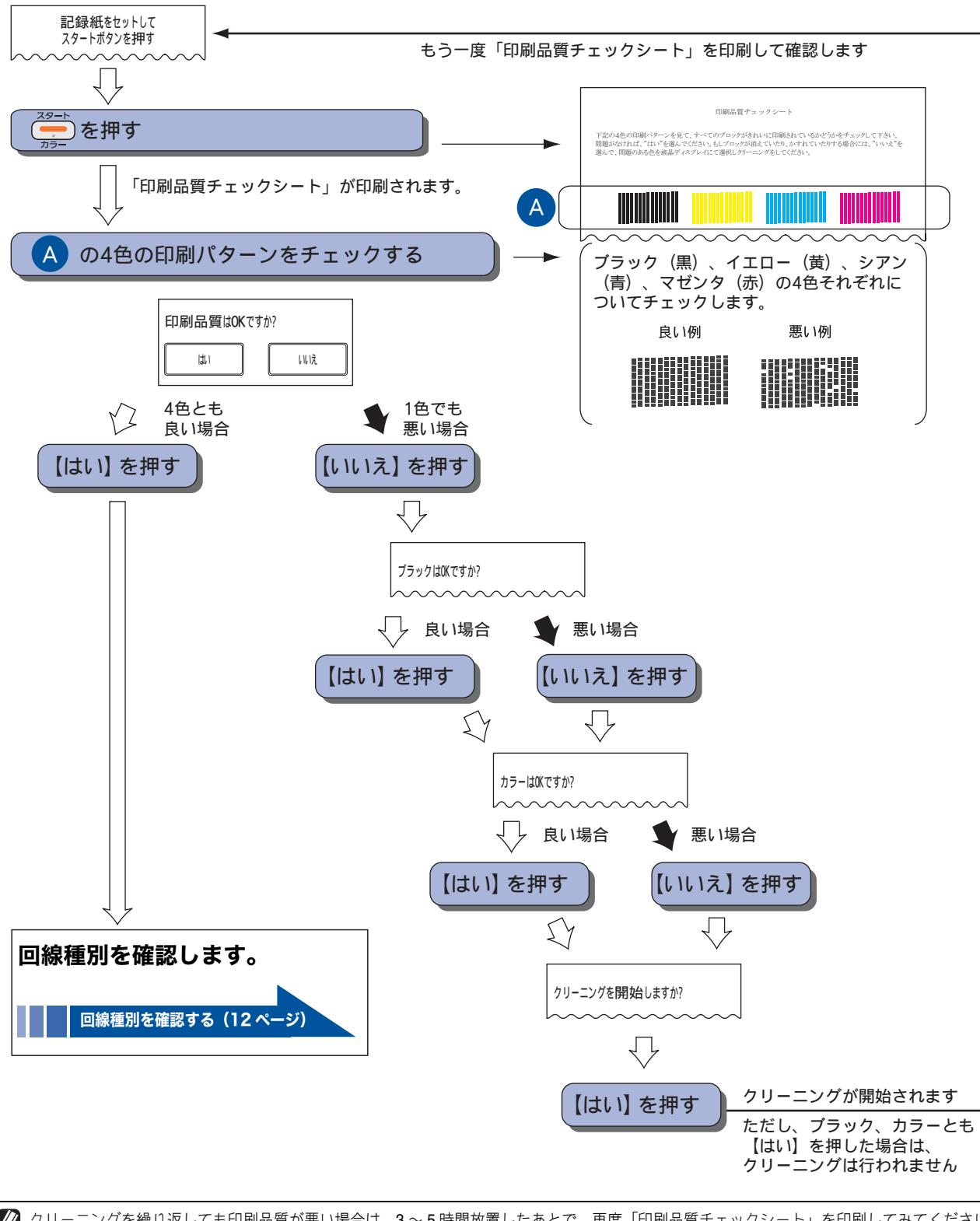
【インクカートリッジがありません】と表示された場合は、インクカートリッジが正しくセットされていません。手順 7 または 8 に戻り、インクカートリッジをセットし直してください。

プリントヘッドのクリーニングが終わると、【記録紙をセットして　スタートボタンを押す】と表示されます。
引き続き、印刷テストに進みます。

印刷テストをする（11 ページ）

6 印刷テストをする

プリントヘッドのクリーニングが終わると、画面に【記録紙をセットして　スタートボタンを押す】と表示されます。
以下の手順に従って、印刷品質のチェックを行います。

クリーニングを繰り返しても印刷品質が悪い場合は、3～5時間放置したあとで、再度「印刷品質チェックシート」を印刷してみてください。

7 回線種別を確認する

回線種別を確認します。

回線接続の確認画面が表示されたあと、画面に【回線チェック中】と表示され、回線種別の自動設定が始まります。

自動設定が終わると、設定された回線種別が 2 秒間、画面に表示されます。

- 【プッシュ回線です】
- 【ダイヤル 20PPS です】
- 【設定できませんでした】※
- 【受話器を上げた時のツー音が検出できません】※

※【設定できませんでした】と表示されたときは

電話機コードが正しく接続されていません。画面の指示に従って、電話機コードを正しく接続してください。

⇒ 8 ページ「接続する」

接続が正しい状態でも表示が消えない場合は、回線からの供給電圧が不足していることが考えられます。「回線からの供給電圧がありません」とご利用の電話会社や回線業者にお問い合わせください。

電話機コードを接続しない場合は、停止 / 終了 を押したあと、画面のメッセージを確認して【はい】を押してください。

正しく接続しないまま 5 分以上経過すると、回線種別は【ダイヤル 20PPS】（ダイヤル 20PPS 回線）に設定されます。

※【受話器を上げた時のツー音が検出できません】と表示されたときは

回線上の他の機器の接続や電源の状態を確認してください。

それでも表示が消えない場合は、お使いの回線に問題がある可能性があります。「受話器を上げたときのツー音（ダイヤルトーン）が聞こえません」とご利用の電話会社や回線業者にお問い合わせください。

回線種別の設定が終わると、日付と時刻を設定する画面が表示されます。

日付と時刻の設定・接続状態の確認（13 ページ）

確認

■ 下記の場合には、本製品が自動で正しく回線種別を設定できないことがあります。

- ダイヤル 10PPS 回線をご利用の場合
- ひかり電話 /IP 電話 / 直収電話サービスをご利用の場合
- 構内交換機（PBX）が接続されている場合

引き続き［時計セット］に進み、日付と時刻の設定を終えたあと、接続状態の確認を行って正しく設定できたかどうかを確認してください。接続できていない場合は、手動で回線種別を設定してください。

⇒ 13 ページ「日付と時刻の設定・接続状態の確認」
⇒ 12 ページ「手動で回線種別を設定する」

手動で回線種別を設定する

(1) **画面上の【メニュー】、【初期設定】、【回線種別設定】を順に押す**

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **回線種別を選ぶ**

- 回線種別がわからないときは、【ダイヤル 20PPS】、【プッシュ回線】、【ダイヤル 10PPS】の順に設定してみてください。
- ひかり電話サービス、直収電話サービスをご利用の場合は、【プッシュ回線】に設定してください。

(3) **停止 / 終了 を押して設定を終了する**

8 日付と時刻の設定・接続状態の確認

日付と時刻を設定する

[時計セット]

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は待ち受け画面に表示され、ファクスを送信したときに相手側の記録紙にも印刷されます。

1 以下の画面が表示されていることを確認する

2 画面に表示されているテンキーで西暦の下 2 桁を押し、【OK】を押す

2013 年の場合は、【1】【3】を押します。

日付や時刻を間違って入力したときは、【×】を押すと、入力し直すことができます。

月の入力画面が表示されます。

3 画面に表示されているテンキーで月を2桁で押し、【OK】を押す

1 月の場合は、【0】【1】を押します。

日付の入力画面が表示されます。

4 画面に表示されているテンキーで日付を 2 桁で押し、【OK】を押す

21 日の場合は、【2】【1】を押します。

時刻の入力画面が表示されます。

5 画面に表示されているテンキーで時刻を 24 時間制（4 桁）で押し、【OK】を押す

午後 0 時 45 分の場合は、【1】【2】【4】【5】を押します。

設定が終わり、画面に日付と時刻が表示されます。

- 時刻は時間が経過すると誤差が生じます。定期的に設定し直すことをお勧めします。
- 発信元登録をしていない場合は、ファクス送信時、相手側の記録紙に日時は印刷されません。

接続状態を確認する

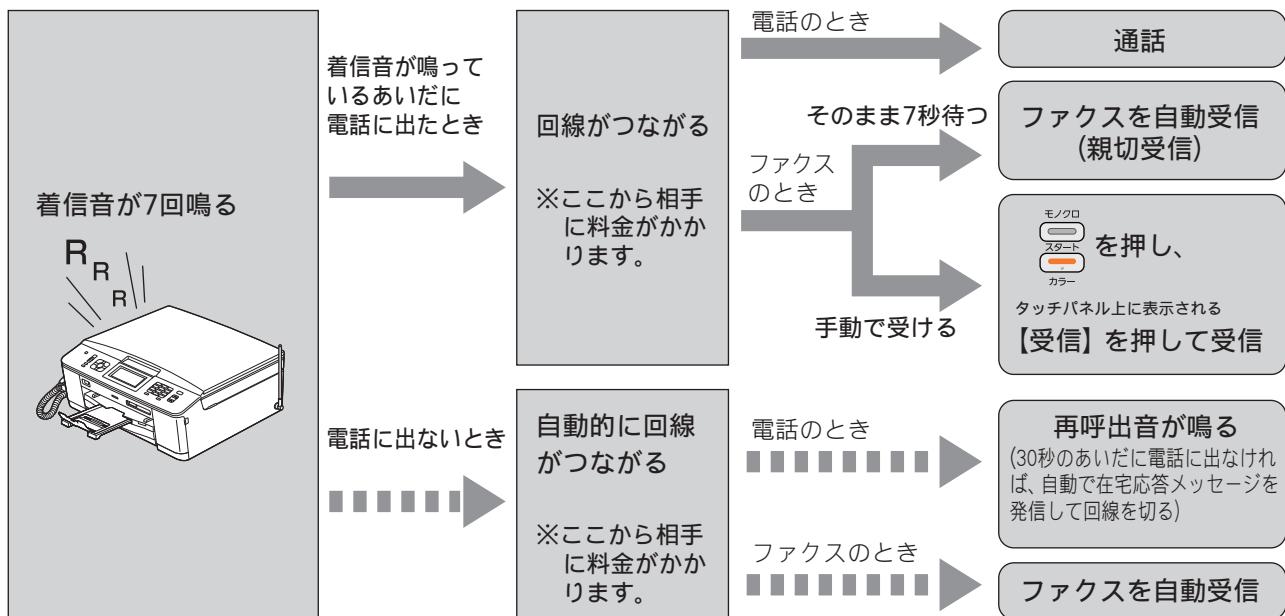
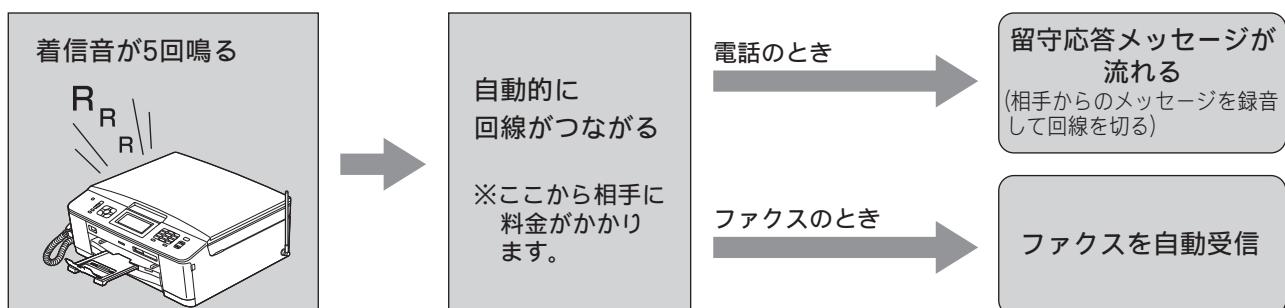
電話がつながるかを確認します。

- 「177」（天気予報：有料）などにつながるかどうかを確認してください。電話がつながらない場合は、手動で回線種別を設定してください。
  ⇒ 12 ページ「手動で回線種別を設定する」
- ご自分の携帯電話に電話がつながるかどうかを確認してください。電話がつながらない場合は、設定内容を確認してください。
  ⇒ユーザーズガイド 基本編「こんなときは」

9 ファクスの受信方法を設定する

お買い上げ時の状態で電話・ファクスを受けるとき

お買い上げ時は、以下のように設定されています。留守番機能がセットされていない場合（在宅モード）と、セットされている場合（留守モード）とでは、本製品の動作は違います。

在宅モード：留守番機能がセットされていないとき

留守モード：留守 を押して、留守番機能をセットしたとき

着信音の回数を設定する

(1) **画面上の【メニュー】、【ファクス / 電話】、【受信設定】、【呼出回数】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **呼出回数を設定するモードを選ぶ**
【在宅モード（ 消灯）】または【留守モード（ 点灯）】を選びます。

(3) **呼出回数を選ぶ**
在宅モードの場合は、【0 ～ 15（回）／無制限】から、留守モードの場合は、【0 ～ 7（回）／トールセーバー】から選びます。

(4) 停止 / 終了 **を押して設定を終了する**

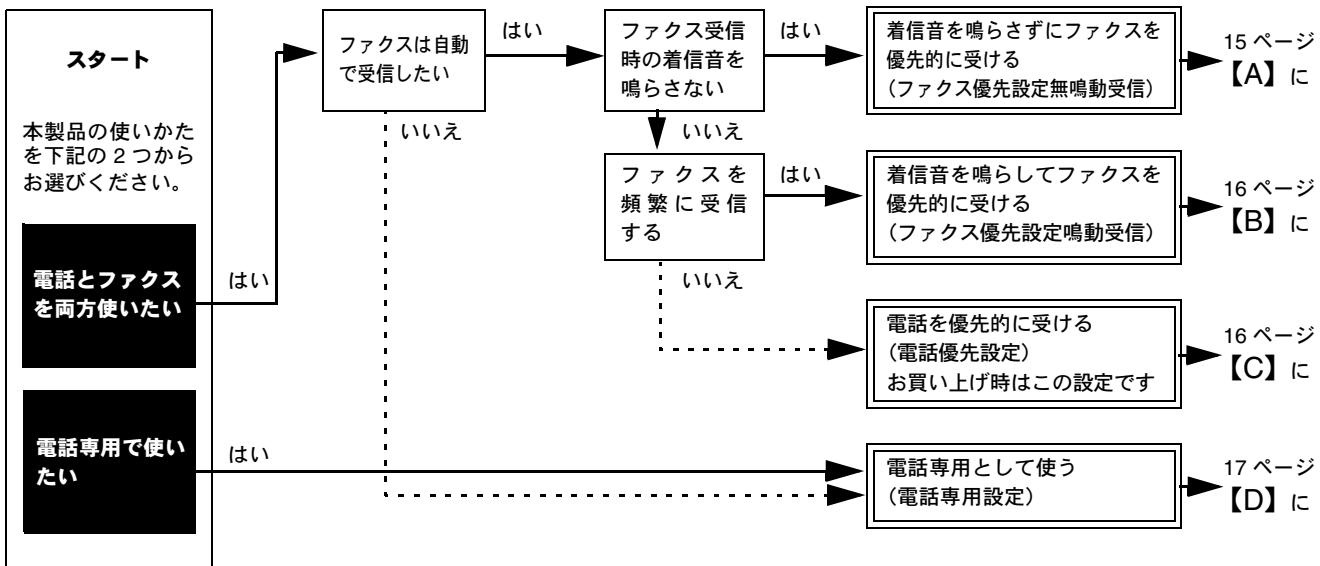
着信音を鳴らさずにファクスを受けたり、ファクス専用として使うこともできます。

電話・ファクスの受けかたを変更する（15 ページ）

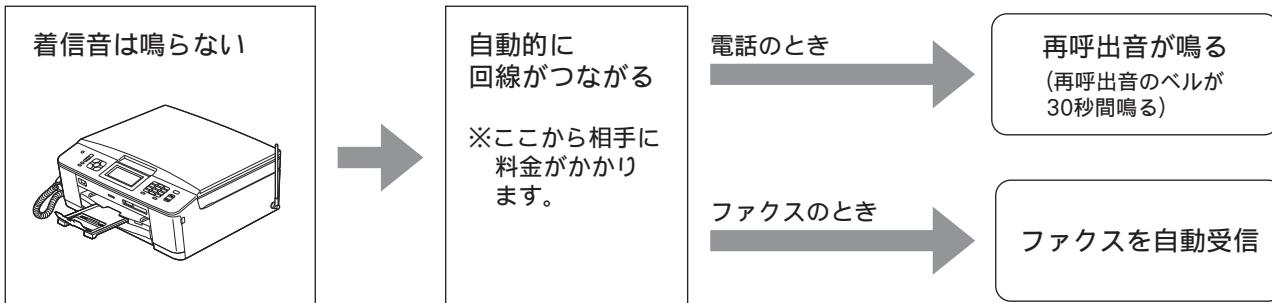
ファクスの受信方法を設定したら、「名前とファクス番号を登録する［発信元登録］」に進みます。

名前とファクス番号を登録する［発信元登録］（18 ページ）

電話・ファクスの受けかたを変更する

在宅モードに設定しているときの電話・ファクスの受けかたを変更することができます。
下記のチャートから用途に合わせた設定を選び、各設定の説明ページへお進みください。

※ ファクス専用で使用したい場合や、留守モードの設定を変更するには、ユーザーズガイド 基本編をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「電話・ファクスの受けかたを変更する」

【A】着信音を鳴らさずにファクスを優先的に受ける（ファクス優先設定無鳴動受信）

【ファクス無鳴動受信】を設定します。呼出回数は0回、再呼出設定は【オン（相手にベル）】、再呼出時間は【30秒】に設定されます。

(1) **画面上の【メニュー】、【ファクス / 電話】、【受信設定】、【ファクス無鳴動受信】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。
【ファクスのときは着信音を鳴らさずに自動受信し電話のときは再呼出音が鳴る設定にします／する／しない】と表示されます。

(2) **【する】を押す**
呼出回数が【0（回）】、再呼出設定は【オン（相手にベル）】、再呼出時間は【30秒】になり、ファクス優先無鳴動受信が設定されます。
【しない】を押すと、呼出回数が在宅モードの場合は【7（回）】、留守モードの場合は【5（回）】、再呼出設定は【オン（相手にベル）】、再呼出時間は【30秒】になります。

(3) 停止 / 終了 **を押して設定を終了する**

設置・接続する
パソコンに接続する
Windows®
Macintosh
付録

【B】着信音を鳴らしてファクスを優先的に受ける（ファクス優先設定鳴動受信）

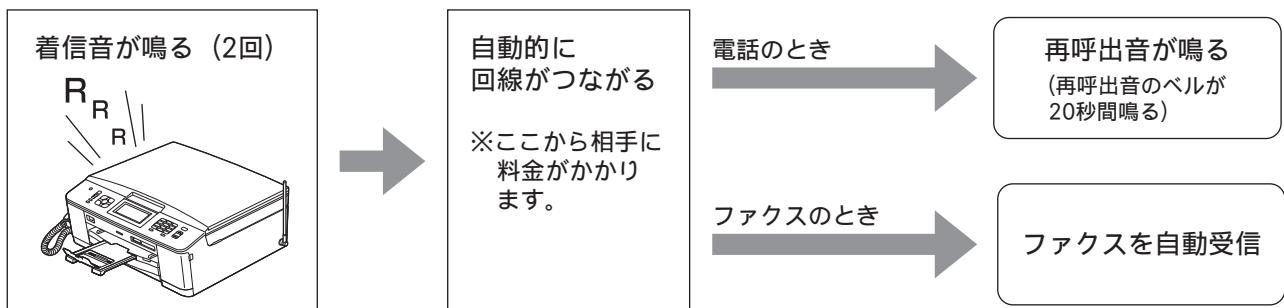
着信音の呼出回数を 1 ～ 2 回にし、再呼出設定を【オン（相手にベル）】にします。
例：着信音の呼出回数を 2 回、再呼出設定を【オン（相手にベル）】、再呼出時間を【20 秒】に設定した場合

自動的に
回線がつながる

※ここから相手に
料金がかかり
ます。

再呼出音が鳴る
（再呼出音のベルが
20秒間鳴る）

ファクスのとき

ファクスを自動受信

(1) **画面上の【メニュー】、【ファクス / 電話】、【受信設定】、【呼出回数】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **【在宅モード（ 消灯）】を選ぶ**

(3) **【1（回）】または【2（回）】を押す**

(4) **を押す**

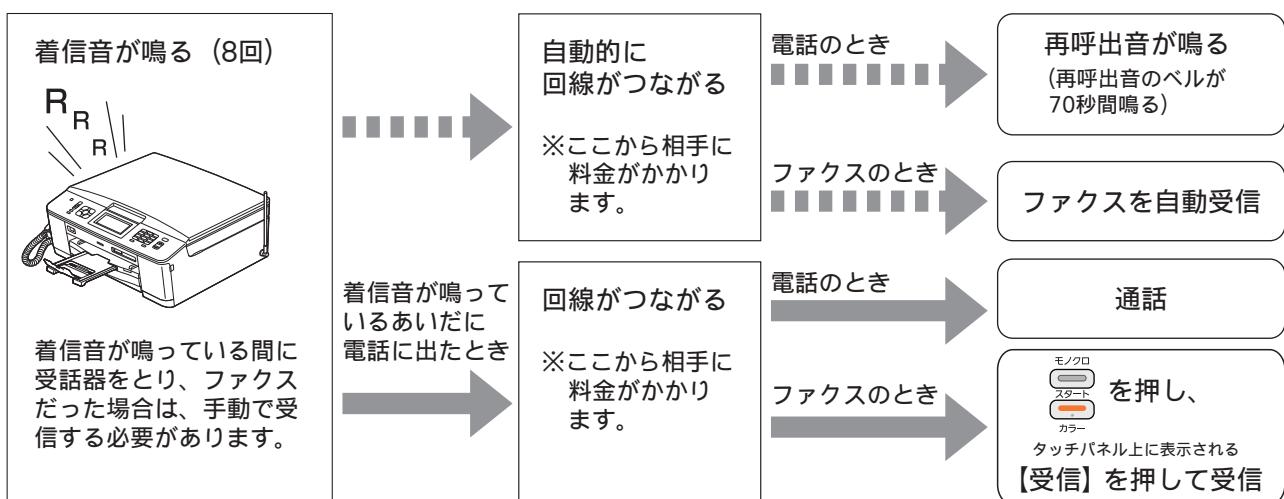
(5) **【再呼出設定】を押す**

(6) **【オン（相手にベル）】を押す**

(7) **【20 秒】を押す**

(8) **停止 / 終了 を押して設定を終了する**

【C】電話を優先的に受ける（電話優先設定）

着信音の呼出回数を 7 ～ 15 回にし、再呼出設定を【オン（相手にベル）】にします。
例：着信音の呼出回数を 8 回、再呼出設定を【オン（相手にベル）】、再呼出時間を【70 秒】に設定した場合

(1) **画面上の【メニュー】、【ファクス / 電話】、【受信設定】、【呼出回数】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **【在宅モード（ 消灯）】を選ぶ**

(3) **【8（回）】～【15（回）】のいずれかを押す**

(4) **を押す**

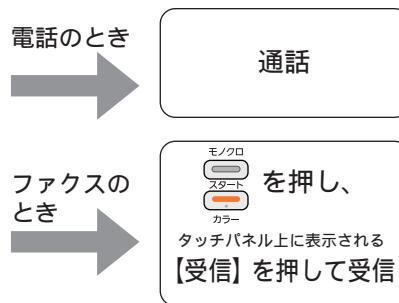
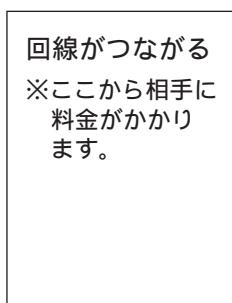
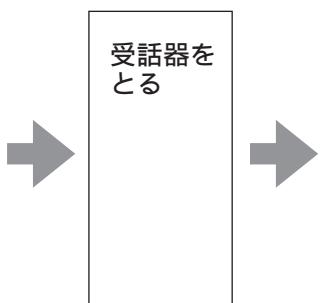
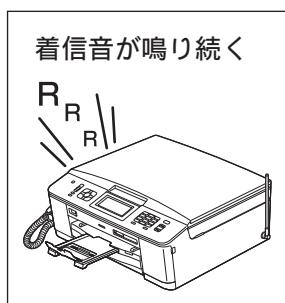
(5) **【再呼出設定】を押す**

(6) **【オン（相手にベル）】を押す**

(7) **【70 秒】を押す**

(8) **停止 / 終了 を押して設定を終了する**

【D】電話専用として使う（電話専用設定）

着信音の呼出回数を無制限にします。ファクスのときは、手動で受信します。

(1) **画面上の【メニュー】、【ファクス / 電話】、【受信設定】、【呼出回数】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **【在宅モード（ 消灯）】を選ぶ**

(3) **【無制限】を押す**

(4) 停止 / 終了 **を押して設定を終了する**

設置・接続する
パソコンに接続する
Windows®
Macintosh
付録

10 名前とファクス番号を登録する［発信元登録］

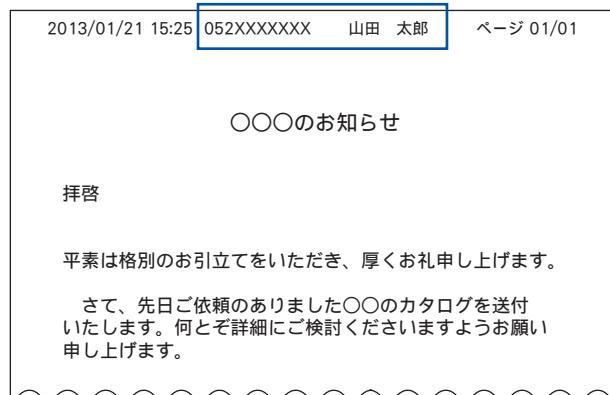
自分の名前とファクス番号を本製品に登録します。登録した名前とファクス番号は、ファクス送信したときに相手側の記録紙の一番上に印刷されます。

2013/01/21 15:25 052XXXXXXX 山田 太郎 ページ 01/01

〇〇〇のお知らせ

拝啓

平素は格別のお引立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先日ご依頼のありました〇〇のカタログを送付いたします。何とぞ詳細にご検討くださいますようお願い申し上げます。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【発信元登録】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

ファクス番号の入力画面が表示されます。

2 ファクス番号を入力し、【OK】を押す

ファクス番号と電話番号を共通で使用している場合は、電話番号を入力してください。

20桁まで入力できます。ハイフンは入力できません。

名前の入力画面が表示されます。

3 名前を入力し、【OK】を押す

16 文字まで入力できます。
文字の入力方法については、下記をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」

4 停止/終了 を押して設定を終了する

発信元登録を削除するときは

(1) **画面上の【メニュー】、【初期設定】、【発信元登録】を順に押す**
キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(2) **【×】を 1 秒以上押してファクス番号を削除し、【OK】を押す**

(3) **停止/終了 を押して操作を終了する**

発信元登録をしていない場合は、ファクス送信時、相手側の記録紙に日時も印刷されません。

11 子機を準備する

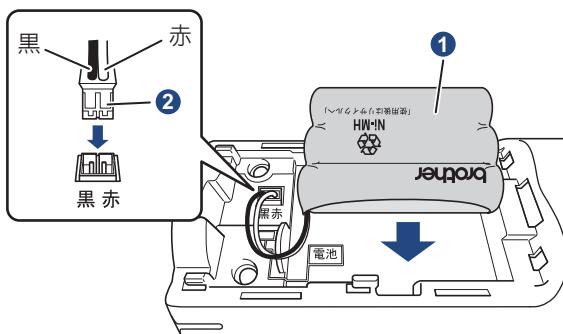
バッテリーをセットする

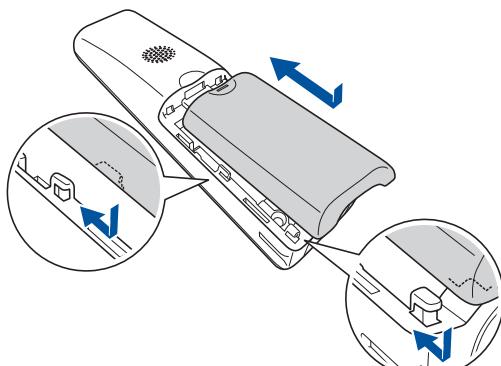
⚠ 危険

● バッテリーは、誤った取り扱いをしないようご注意ください。必ず、別冊の「安全にお使いいただくために」の「バッテリーの取り扱い」をお読みください。

確認

- バッテリーを覆っている白色のビニールカバーは、剥がしたり傷付けたりしないでください。
- バッテリーをはじめて使用する際に、さびや発熱、その他異常と思われることがあったときは、使用せずに販売店にご連絡ください。
- バッテリーの接続コネクタは、極性（赤 / 黒）を間違えないように差し込んでください。
- 子機のバッテリーは消耗品です。充電が完了しても使える時間が短くなったときは交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約 1 年です。バッテリーはお買い上げの販売店でお買い求めください。

1 **バッテリー❶をセットしたら、バッテリーコードの黒 / 赤の方向が刻印に一致するように、コネクタ❷を差し込む**

2 **バッテリーカバーを閉じる**

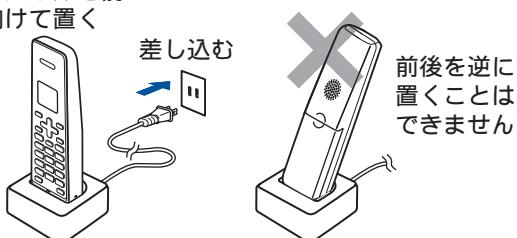
コードをはさまないように注意してください。

子機を充電する

⚠ 警告

● 子機、充電器は、誤った取り扱いをしないようご注意ください。必ず、別冊の「安全にお使いいただくために」の「子機、充電器の取り扱い」をお読みください。

確認

- はじめてお使いいただくときは、必ず12時間以上充電してください。
- 子機の充電器の電源を携帯電話の充電器と同じ電源からとらないでください。子機が正常に動作しない原因となります。
- 子機を充電器にセットしないで長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。

1 **電源プラグをコンセントに差し込み、子機をセットする**

- 充電器に子機をセットすると画面に【ジュウデンチュウ】と表示され、[電池] が点滅し、充電ランプが点灯します。
- バッテリーの残量が極端に少なくなっているときは、充電器にセットしても【ジュウデンチュウ】と表示されなかったり、充電ランプが点灯しないことがありますが、しばらく充電すると表示されます。
- 充電が完了すると、画面に [電池] が点灯し、【ジュウデンチュウ】の表示と充電ランプが消灯します。

2 **12 時間以上充電する**

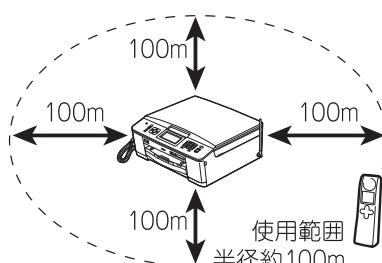
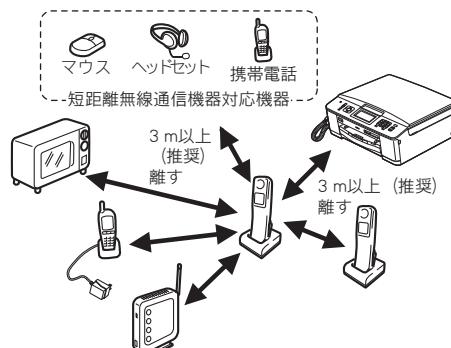
子機の設置場所を確認する

子機を設置するときは以下のような点に注意してください。

- **親機のアンテナを立ててください。**

  アンテナを立てていないと、電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがあります。

- **親機から障害物のない直線距離で約100m以内のところでお使いください。マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や金属製の扉・家具の近くなど、周辺の環境によっては電波の届く範囲が短くなることがあります。**

  親機と子機の間で内線通話をして、通話ができる範囲をお確かめください。

- **親機、子機を電気製品（電子レンジ、無線LAN機器、短距離無線通信機器対応製品、携帯電話やPHSの充電器やACアダプター、OA機器など）やセキュリティーシステムから離して（推奨3m以上）設置してください。**

- **子機は親機や他の子機から離して（推奨3m以上）設置してください。**
- **本製品に他社の子機を増設することはできません。**

子機の日付・時刻を設定する

子機の日付と時刻を設定します。

1 [機能/確定] を押す

2 [十字キー] で【トケイセッテイ】を選び、[機能/確定] を押す

3 日付を入力し、[機能/確定] または [十字キー] を押す

例：2013年1月21日の場合

[1ア] [3サDEF] [0ワ] [1ア] [2カABC] [1ア] と押します。

4 時刻を24時間制（4桁）で入力し、[機能/確定] を押す

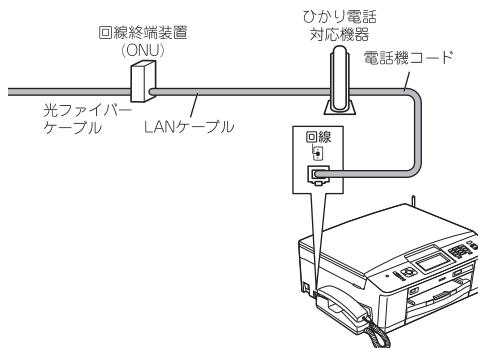
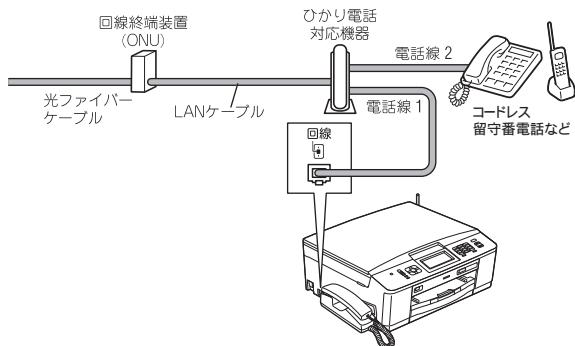
例：午後0時45分の場合

[1ア] [2カABC] [4タGHI] [5ナJKL] と押します。

5 [切] を押して設定を終了する

> 数字を入れ間違えたときは、[十字キー] で間違えた箇所までカーソルを移動し、入力し直してください。
>
> 設定を途中で中止するときは [切] を押してください。

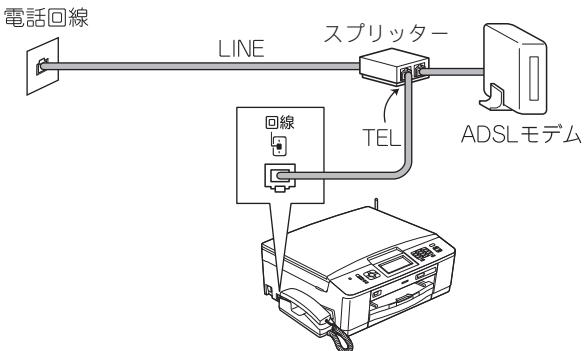
いろいろな接続

ひかり電話をご利用の場合

● ひかり電話で複数番号を使う場合

確認

- ■ ひかり電話をご利用の場合、回線種別を自動設定できないことがあります。その場合は、手動で回線種別を【プッシュ回線】に設定してください。
  ⇒ 12 ページ「手動で回線種別を設定する」
- ■ 特定の番号だけつながらない、音量が小さい、ファクスを送受信できない、非通知相手からの着信ができないなどの問題がありましたら、ご利用の光回線の電話会社にお問い合わせください。

- ひかり電話についてのご質問はご利用の電話会社にお問い合わせください。
- 加入者網終端装置（CTU）、ひかり電話対応機器などに設定するデータは、ご利用の電話会社から送付される資料をご覧ください。
- 回線終端装置（ONU）、加入者網終端装置（CTU）、ひかり電話対応機器などの接続方法や不具合は、ご利用の電話会社にお問い合わせください。
- お住まいの環境やご利用の電話会社により、配線方法や接続する機器が上記と異なる場合があります。

ADSL をご利用の場合

本製品を ADSL 環境で使用する場合は、本製品を ADSL スプリッターのTEL端子またはPHONE端子に接続してください。スプリッターに接続した状態で、ファクスが送受信できることを確認してください。

- お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。
- 詳しい設定については、スプリッターや ADSL モデムの取扱説明書をご覧ください。
- ADSL 環境で自分の声が響く、または相手の声が聞きづらいときは、ADSL のスプリッターを交換すると改善する場合があります。

確認

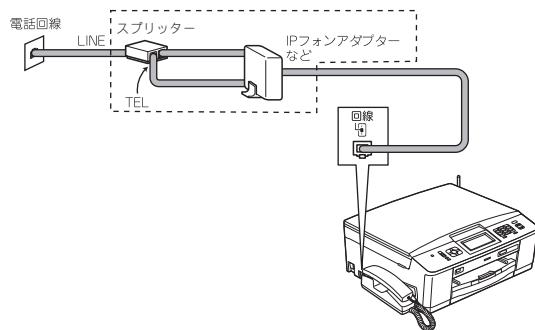
- ■ ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されていない場合、本製品と ADSL モデムは必ず「スプリッター」で分岐してください。「スプリッター」より前（電話回線側）で分岐すると、ブランチ接続（並列接続）となり、通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなるなどの支障が発生します。

IP フォンなどの IP 網をご利用の場合

(1) IP フォンをご利用の場合

回線種別を自動設定できないことがあります。
その場合は、手動で回線種別を設定してください。
⇒ 12 ページ「手動で回線種別を設定する」

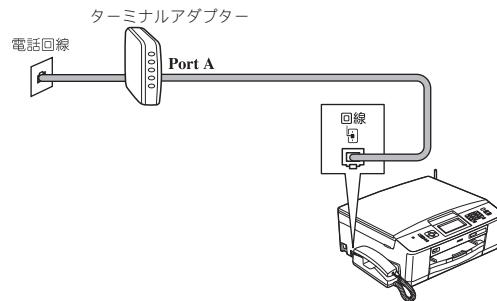
(2) IP 網を利用してファクス通信を行う場合

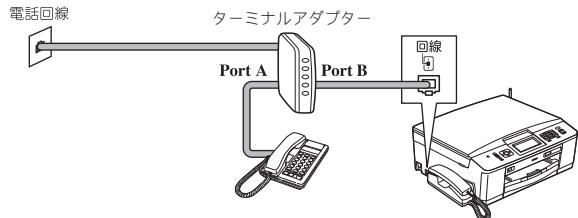
契約しているプロバイダーの通信品質が保証されていることを確認してください。

ISDN をご利用の場合

本製品を ISDN 回線のターミナルアダプターに接続するときは、以下の設定と確認を行ってください。

- 本製品：
  回線種別を【プッシュ回線】に設定する
- ターミナルアダプター：
  本製品を接続して電話がかけられるか、電話が受けられるかを確認する

電話番号が 1 つの場合

本製品を、ターミナルアダプターのアナログポートに接続します。電話とファクスの同時使用はできません。

電話番号が 2 つの場合

本製品を、ターミナルアダプターのアナログポートに接続します。2 回線分使用できるので、ファクス送信中でも通話できます。

詳しい設定については、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

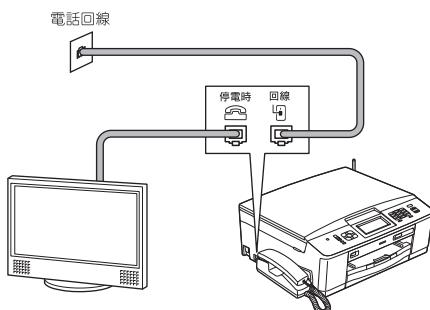
確認

■ ISDN 回線でファクスの送受信がうまくいかない場合は、【特別回線対応】で【ISDN】を設定してください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「特別な回線に合わせて設定する」

■ 本製品が使用できないときは、別冊の「ユーザーズガイド 基本編」の「故障かな？と思ったときは」をご覧ください。また、ターミナルアダプターの設定を確認してください。ターミナルアダプターの設定の詳細は、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。

■ ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合は、ターミナルアダプター側のデータ設定と、本製品側の設定が必要です。
⇒ユーザーズガイド 応用編「ナンバー・ディスプレイサービスを利用する」

デジタルテレビを接続する場合

本製品とCSチューナーやデジタルテレビを接続するときは、停電時（電話）接続端子に接続してください。

構内交換機（PBX）・ホームテレホン・ビジネスホンをご利用の場合

構内交換機またはビジネスホンの内線に本製品を接続する場合、構内交換機またはビジネスホン主装置の設定をアナログ2芯用に変更してください。設定変更を行わないと、本製品をお使いいただくことはできません。詳しくは、配線工事を行った販売店にご相談ください。

確認

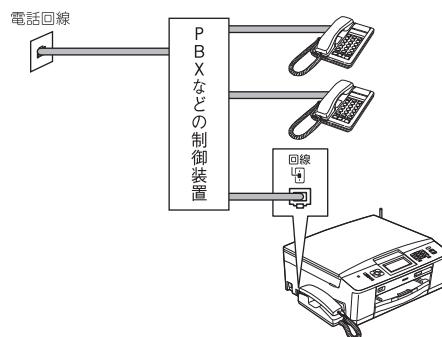
- 構内交換機、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。その場合は、手動で回線種別を設定してください。
⇒ 12 ページ「手動で回線種別を設定する」
- 着信音が鳴っても本製品が自動応答しない場合、本製品の【特別回線対応】の設定を【PBX】にしてください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「特別な回線に合わせて設定する」

ホームテレホンとは

電話回線 1、2 本で複数の電話機を接続して、内線通話やドアホンも使用できる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンとは

電話回線を 3 本以上収容可能で、その回線を多くの電話機で共有でき、内線通話などもできる簡易交換機です。

PBX などの制御装置がナンバー・ディスプレイに対応していない場合は「ナンバー・ディスプレイサービス」がご利用になれません。本製品のナンバー・ディスプレイの設定を【なし】にしてください。
⇒ユーザーズガイド 応用編「ナンバー・ディスプレイサービスを設定する」

ファクス送受信テストをする

ファクスを正しく送ることができるか、または受けることができるかを、弊社の専用回線でテストできます。

送っても差し支えのない原稿を複合機本体にセットして、下記番号に送ってください。折り返し弊社より、自動でファクスをお送りします。

テスト用ファクス番号 : 052-824-4773

ファクスを送る

1 原稿をセットする

原稿台カバーを開き、原稿のおもて面を下にして原稿ガイドに合わせてセットし、原稿台カバーを閉じます。

2 ファクス を押して、操作パネルのダイヤルボタンでファクス番号（186-052-824-4773）を入力する

確認

■ 発信者番号を非通知で送信すると、自動返信されません。ファクス番号の前に「186」を付けてダイヤルしてください。

3 モノクロスタート を押す

ファクスが送られます。

ファクスを受ける

お買い上げ時の設定では、ファクスの場合、着信音が 7 回鳴ったあと自動的に受信します。着信音が鳴っているあいだに電話に出たときは、子機を持ったまま約 7 秒待つと自動的にファクスを受信します（親切受信）。

⇒ 14 ページ「ファクスの受信方法を設定する」

確認

■ 在宅モードで呼出回数を【無制限】に設定しているときは自動的に受信しません。
⇒17ページ「【D】電話専用として使う（電話専用設定）」

ファクスの送りかた、受けかたの詳細については、下記をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「ファクス」

ファクスの送受信がうまくいかないときは、下記をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 基本編「故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）」

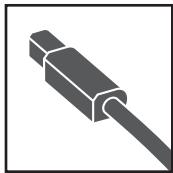
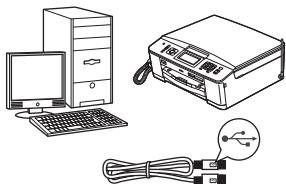
確認

■ このテスト用ファクス番号は、送受信テスト専用回線です。お問い合わせ等の受け付けおよび回答はできませんのでご了承ください。

パソコンに接続する

本製品をパソコンと接続してプリンターやスキャナーとして使用する場合は、ドライバーや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。また、ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境（⇒ 36 ページ「使用環境」）を確認してください。

本書は、次の OS での接続方法について説明しています。
Windows® XP Home Edition/Windows® XP Professional/Windows® XP Professional x64 Edition/Windows Vista®/Windows® 7、Mac OS X v10.5.8、10.6.x、10.7.x

- Windows Server® シリーズ、および対応 OS の最新ドライバーについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）のダウンロードページをご覧ください。
- 最新ドライバーとソフトウェアは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からもダウンロードできます。CD-ROM ドライブ搭載（外付け可）のパソコンをお持ちでない場合は、サポートサイトから入手してください。ただし、付属の CD-ROM にしか収録されていないソフトウェアがあります。CD-ROM ドライブ搭載（外付け可）のパソコンをお持ちでない場合は、そのソフトウェアはご利用いただけません。

USB ケーブルで接続する

パソコンに直接本製品をつなぎます。

Windows® の場合　26 ページへ進む

Macintosh の場合　31 ページへ進む

USB 接続

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合）

確認

- インストールをする前に、「Step1　設置・接続する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
- 市販のセキュリティーソフトをお使いの場合は、インストールが正常に行われない可能性があります。インストールする前に、セキュリティーソフトを一時的に停止させておくことをお勧めします。
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが本製品に差し込まれていないことをご確認ください。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

確認

- ここではまだ USB ケーブルは接続しないでください。

1 パソコンの電源を入れる

「アドミニストレーター（Administrator）権限」でログインします。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

［トップメニュー］画面が表示されます。

画面が表示されないときは、［マイ コンピュータ（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

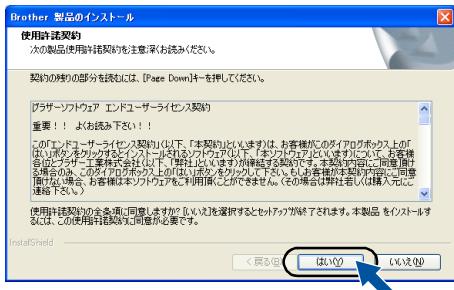
3 ［インストール］をクリックする

確認

- Windows Vista®/Windows® 7 をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］画面が表示されたときは、［許可］または［はい］をクリックしてください。

4 Presto! PageManager の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

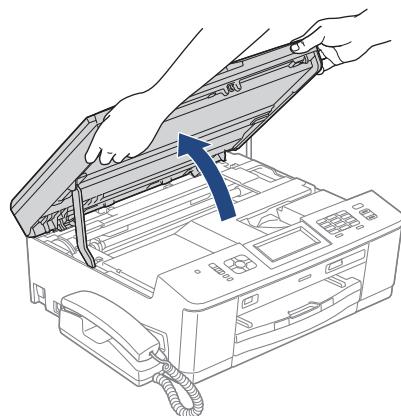
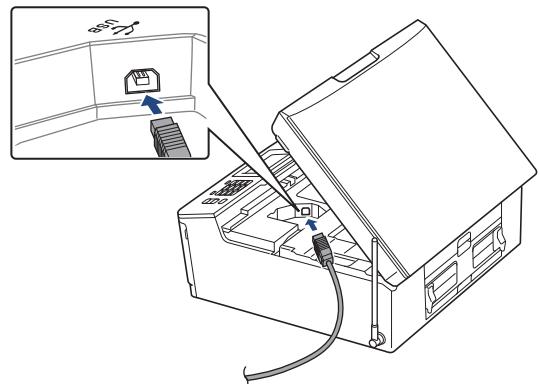
Presto! PageManager がインストールされます。Presto! PageManager のインストールが終わると、続いてドライバーとソフトウェアのインストールが始まります。

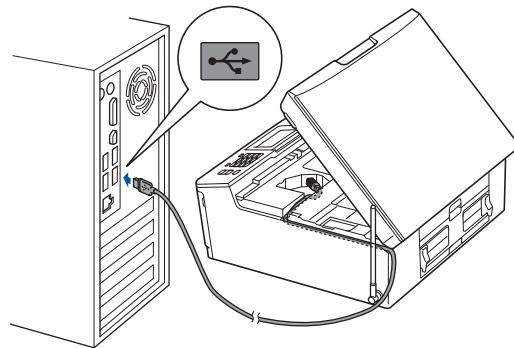
5 ブラザー製品の使用許諾契約の内容を確認し、［はい］をクリックする

6 「標準」を選び、［次へ］をクリックする

インストールが始まります。

7 パソコンにケーブル接続の画面が表示されたら、本製品とパソコンを USB ケーブルで接続する

(1) 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

(2) USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続する

(3) USB ケーブルを本製品の溝におさめ、パソコンに USB ケーブルを接続する

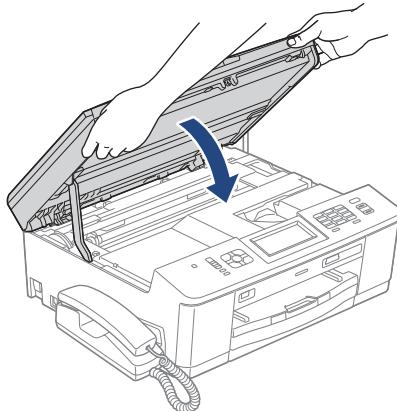
カバーを閉じる際、ケーブルが邪魔にならないようにします。

確認

■ USB ケーブルは、パソコン本体以外の USB ポートや USB ハブなどを経由して接続しないでください。本製品はパソコンに直接接続してください。

(4) 本体カバーを閉じる

注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じてください。

ソフトウェアのインストールが始まります。

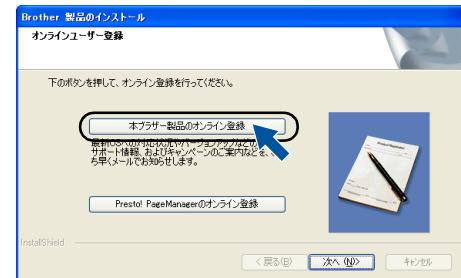
確認

■ インストール中に各種のウィンドウが何度も開きますが、手順 8 の［オンラインユーザー登録］画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

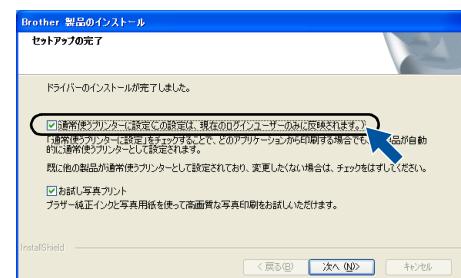
Windows Vista®/Windows® 7 をお使いの場合、［Windows セキュリティ］画面が表示されたら、チェックボックスをクリックして［インストール］をクリックし、インストールを完了させてください。

インストールが開始されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから、本製品側、パソコン側の両方の USB ケーブルを接続し直してください。
それでもインストールが開始されない場合は、［キャンセル］をクリックして修復インストールを行ってください。
⇒ 29 ページ「ドライバーがうまくインストールできないときは」

8 ユーザー登録をする

ユーザー登録をする場合は［本ブラザー製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。
あとでユーザー登録をする場合はこのまま手順 9 に進みます。

9 ［次へ］をクリックする

10 本製品を通常使うプリンターに設定しない場合は、チェックを外す

通常使うプリンターに設定する場合は、このまま手順 11 に進みます。

お試し写真プリントを行わない場合は、［お試し写真プリント］のチェックボックスのチェックを外します。
本製品の高品質印刷をご覧いただくため、お試し写真プリントを行うことをお勧めします。
お試し写真プリント画面は、初回のインストール時のみ、パソコンの再起動後に一度だけ表示されます。

11 ［次へ］をクリックする

12 ［完了］をクリックする

パソコンが再起動します。
「アドミニストレーター（Administrator）権限」でログインしてください。

13 パソコンを再起動すると各種の設定画面が順次表示されるので、それぞれ内容を確認し、設定をする

- ソフトウェア更新に関する設定
- ブラザー製品調査・サポートプログラム
- お試し写真プリント

インストールが完了しました。

インストールの際にエラーメッセージが表示されたときは、「インストール診断ツール」を使って、正しくインストールできたか確認してください。「インストール診断ツール」は、スタートメニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-J710D］－［インストール診断ツール］を選ぶと起動します。

市販のセキュリティーソフトでファイアウォール機能が有効に設定されていると、本製品やその他の機能を使用中にセキュリティーの許可を促す画面が表示されることがあります。この場合は許可をしてください。

「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista® 以降の OS 専用のプリンタードライバーです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
（http://solutions.brother.co.jp/）

ドライバーがうまくインストールできないときは

ドライバーを手順どおりにインストールできなかった場合は、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から［カスタムインストール］－［修復インストール］をクリックして、再度インストールし直してください。

Presto! PageManager がうまくインストールできないときは、一度アンインストールをしてから、再度インストールし直してください。

ドライバーをアンインストールするときは

ドライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-J710D］－［アンインストール］の順に選択し、画面の指示に従ってください。

ドライバーとソフトウェアのインストールは終了しました。引き続き、「FaceFilter Studio/BookScan&Whiteboard Suite/ホームページぷりんと 2 をインストールする」に進みます。

FaceFilter Studio/BookScan&Whiteboard Suite/
ホームページぷりんと 2 をインストールする（30 ページ）

設置・接続する
パソコンに接続する
Windows®
Macintosh
付録

FaceFilter Studio/ BookScan&Whiteboard Suite/ ホームページぷりんと 2 をインストールする

FaceFilter Studio は、簡単に写真をふちなし印刷できる Reallusion, Inc のソフトウェアです。赤目を修正したり、明るさを自動調整したりできます。

BookScan&Whiteboard Suite は、以下の 2 つの機能を持った Reallusion, Inc のソフトウェアです。

- スキャン画像の補正
  スキャンした本の画像の影や傾きを自動補正します。
- ホワイトボードの画像化
  デジタルカメラで撮影されたホワイトボードの画像を自動補正します。

ホームページぷりんと 2 は、ウェブブラウザーで表示したウェブサイトを簡単に画面取得して印刷できる Corpus のソフトウェアです。

確認

- ■ 管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。
- ■ FaceFilter Studio をはじめて起動する前に、以下のことを確認してください。
  - ・ドライバーやソフトウェアのインストールが完了していること。
  - ・本製品の電源が入っていること。
  - ・本製品とパソコンが接続されていること。
- ■ インストールの際にインターネットへの接続が必要な場合があります。
  本製品の電源を入れ、パソコンに接続した状態でインストールを行ってください。また、パソコンがインターネットに接続できることを確認してください。
- ■ ホームページぷりんと 2 を利用するには、Windows® Internet Explorer® 7.0/8.0、または Mozilla® Firefox® 3.6 が必要です。

1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

［トップメニュー］画面が表示されます。

画面が表示されないときは、［マイ コンピュータ（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［トップメニュー］画面の［その他ソフトウェア］をクリックする

3 ［FaceFilter Studio］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

FaceFilter Studioのインストールが終了しました。

4 ［BookScan&Whiteboard Suite］、［ホームページぷりんと 2］をインストールする

［その他ソフトウェア］画面の各ソフトウェアボタンをクリックして、ソフトウェアを順にインストールします。画面の指示に従って、インストールを進めてください。

各ソフトウェアの使いかたについて

各ソフトウェアの使いかたの詳細については、下記をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編

うまくインストールできないときは、一度そのソフトウェアをアンインストールしてから、再度インストールし直してください。

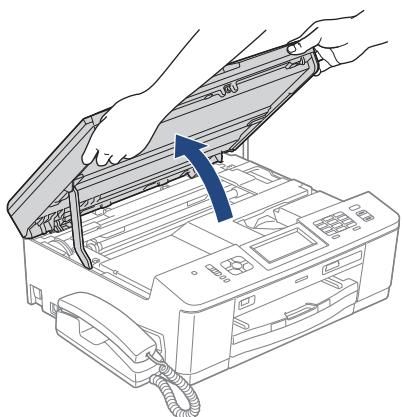
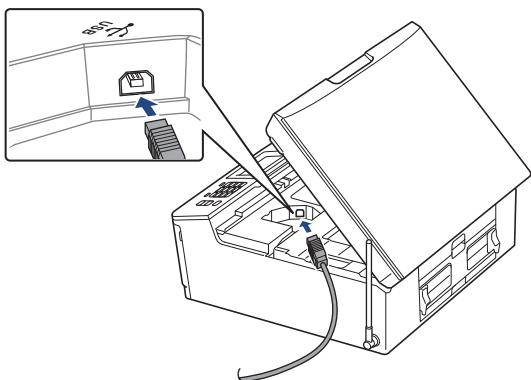
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合）

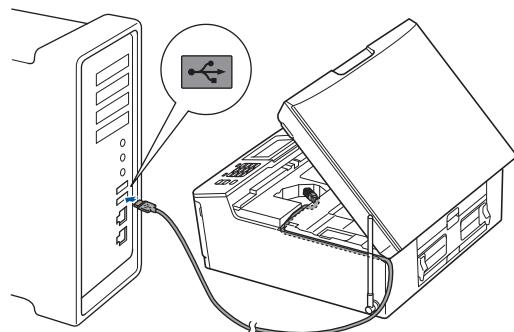
確認

- インストールをする前に、「Step1　設置・接続する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが本製品に差し込まれていないことをご確認ください。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてください。

1 本製品と Macintosh を USB ケーブルで接続する

(1) 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

(2) USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続する

(3) USB ケーブルを本製品の溝におさめ、Macintosh に USB ケーブルを接続する

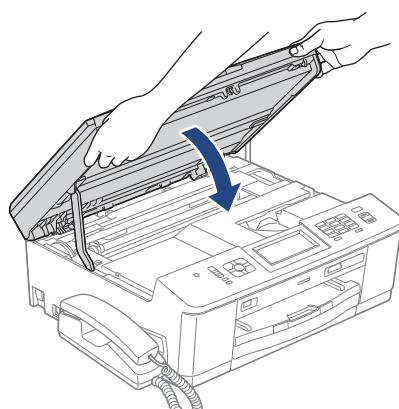
カバーを閉じる際、ケーブルが邪魔にならないようにします。

確認

- USB ケーブルは、Macintosh 本体以外の USB ポートや USB ハブなどを経由して接続しないでください。本製品は Macintosh に直接接続してください。

(4) 本体カバーを閉じる

注意

- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じてください。

2 Macintosh の電源を入れる

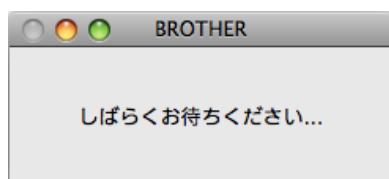
Macintosh の管理者権限を持っているユーザーでログインしてください。

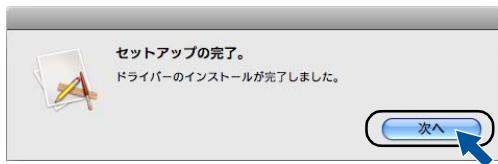
3 付属の CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

4 [Start Here OSX] をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

5 インストールが終わるまで、しばらく待つ

インストールが終わると、本製品を自動的に検索します。しばらくお待ちください。

6 本製品をリストで選択し、[OK] をクリックする

7 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

ドライバーのインストールが終了しました。
続けて、Presto! PageManager をインストールできます。

8 Presto! PageManager をインストールする場合は、[Presto! PageManager] アイコンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

9 [閉じる] をクリックして終了する

ドライバーとソフトウェアのインストールは終了しました。

Presto! PageManager について

Presto! PageManager をインストールすると ControlCenter2 に OCR 機能が追加され、スキャンした文書や画像を管理したり、加工したりできます。

オンラインユーザー登録のご案内（ブラザーマイポータルのご案内）

オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバーやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。（https://myportal.brother.co.jp/）

ドライバーをアンインストールするときは

(1) 管理者（Administrator）権限でログインする

(2) ［システム環境設定］ － ［プリントとファクス（プリントとスキャン)］の順に開き、削除したいプリンターを選択し、［－］ボタンをクリックする

(3) ［プリンタ“Brother MFC-J710D”を削除してもよろしいですか？］と表示されたら、［OK］または［プリンタを削除］をクリックする

(4) 一旦ログアウトして、再度ログインする

CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Windows®

インストール

本製品をプリンターやスキャナーとして使用するために必要なドライバーをインストールします。また、本製品をより便利にお使いいただくために Presto! PageManager や ControlCenter4 などのソフトウェアもインストールします。

ユーザーズガイド

PDF 形式のユーザーズガイドをご覧になれます。

カスタムインストール

プリンタードライバーだけなど、必要なソフトのみを個別にインストールすることができます。
また、ドライバーのインストールがうまくいかなかった場合に行う「修復インストール」も用意されています。

その他ソフトウェア

- **FaceFilter Studio**
  写真を簡単にふちなし印刷できます。また、顔がはっきり見えるように全体の明るさを調整したり、赤目の修正や表情を変化させることもできるソフトウェアです。
- **BookScan&Whiteboard Suite**
  スキャンした本の画像の影を除去したり、デジタルカメラで撮影されたホワイトボードの画像を自動補正できるソフトウェアをダウンロードできます。
- **ホームページぷりんと 2**
  ウェブブラウザーで表示したウェブサイトを簡単に画面取得して印刷できるソフトウェアをダウンロードできます。
- **NewSoft Presto! ImageFolio**
  画像を編集できるソフトウェアです。

サービスとサポート

- **ブラザーホームページ**
  ブラザーのホームページへリンクします。
- **サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）**
  インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データをダウンロードできます。
- **ブラザーダイレクトクラブ**
  インクカートリッジなどが購入できるオンラインショップへリンクします。
- **消耗品情報**
  ブラザー純正の消耗品などの購入について案内しているサイトへリンクします。
- **ブラザープリンタースペシャルサイト**
  無料でダウンロードできる各種コンテンツや、イベント・キャンペーン情報などを取り揃えた弊社のウェブサイトへリンクします。

オンラインユーザー登録

オンラインでユーザー登録を行います。

Macintosh

Start Here OSX

本製品をプリンターやスキャナーとして使用するために必要なドライバーをインストールします。

ユーザーズガイド

PDF 形式のユーザーズガイドをご覧になれます。

サービスとサポート

- **Presto! PageManager**
  TWAIN 準拠のスキャナーソフトウェアをダウンロードできます。
- **オンラインユーザー登録**
  オンラインでユーザー登録を行います。
- **サポート情報**
  インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データをダウンロードできます。
- **消耗品情報**
  ブラザー純正の消耗品などの購入について案内しているサイトへリンクします。

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">OS</th><th rowspan="2">サポートしている機能</th><th rowspan="2">インターフェイス</th><th rowspan="2">CPU/システムメモリー</th><th rowspan="2">必要なメモリー</th><th rowspan="2">推奨メモリー</th><th colspan="2">必要なディスク容量</th></tr>
<tr><th>ドライバー</th><th>その他のソフトウェア</th></tr>
<tr><td rowspan="4">Windows®</td><td>Windows® XP Home*1
Windows® XP Professional*1</td><td rowspan="4">プリント、
PC-FAX*3、
スキャン、
リムーバブルディスク*4</td><td rowspan="4">USB*2</td><td>Intel® Pentium® II プロセッサー相当</td><td>128 MB</td><td>256MB</td><td rowspan="2">150MB</td><td rowspan="2">1GB</td></tr>
<tr><td>Windows® XP Professional x64 Edition*1</td><td>64ビットのプロセッサー (Intel® 64またはAMD64)</td><td>256 MB</td><td>512 MB</td></tr>
<tr><td>Windows Vista®*1</td><td rowspan="2">Intel® Pentium® 4 プロセッサー相当
64ビットのプロセッサー (Intel® 64またはAMD64)</td><td>512MB</td><td>1GB</td><td>500MB</td><td rowspan="2">1.3GB</td></tr>
<tr><td>Windows® 7*1</td><td>1GB (32ビット)
2GB (64ビット)</td><td>1GB (32ビット)
2GB (64ビット)</td><td>650MB</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Macintosh</td><td>Mac OS X v10.5.8</td><td rowspan="3">プリント、
PC-FAX送信*3、
スキャン、
リムーバブルディスク*4</td><td rowspan="3">USB*2</td><td>PowerPC G4/G5
Intel® プロセッサー</td><td>512MB</td><td>1GB</td><td rowspan="3">80MB</td><td rowspan="3">550MB</td></tr>
<tr><td>Mac OS X v10.6.x</td><td rowspan="2">Intel® プロセッサー</td><td>1GB</td><td rowspan="2">2GB</td></tr>
<tr><td>Mac OS X v10.7.x</td><td>2GB</td></tr>
</table>

*1 WIA を使ったスキャンは、最大 1200x1200dpi の解像度に対応しています。スキャナーユーティリティーを使用すれば、最大 19200x19200dpi の解像度に対応できます。
*2 サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。
*3 PC-FAX はモノクロのみ対応しています。
*4 本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアは、パソコン上で［リムーバブル ディスク］として使用できます。

- 最新のドライバーは http://solutions.brother.co.jp/ からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

この続きは…

ここまでの操作で、本製品を使用するための準備が終了しました。本製品をお使いいただくときは、目的に合わせて必要なユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

ユーザーズガイド 基本編（冊子）	● ご使用の前に ●電話 ●ファクス ●電話帳 ●留守番機能 ● コピー ●デジカメプリント ●こんなときは
付属の CD-ROM に収録（PDF 形式）	
ユーザーズガイド 応用編	ユーザーズガイド パソコン活用編
● お好みで設定する ● 電話 ● ファクス ● 電話帳 ● 転送・リモコン機能 ● コピー ● デジカメプリント	● プリンター ● スキャナー ● PC-FAX ● メモリーカードアクセス ● リモートセットアップ ● 便利な使い方（ControlCenter）

画面で見るマニュアル（HTML 形式）を閲覧するには

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

CD-ROM 内のユーザーズガイド（PDF 形式）を閲覧するには

CD-ROM に収録されているユーザーズガイドを見るときは、以下の手順で操作します。

Windows® の場合

付属の CD-ROM からプリンタードライバーをパソコンにインストールすると、PDF 形式のユーザーズガイドも自動的にダウンロードされ、デスクトップにショートカット が作成されます。

 をダブルクリックする、またはスタートメニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［MFC-J710XXX］－［ユーザーズガイド］の順にクリックして、見たいユーザーズガイドを選んでください。

プリンタードライバーをインストールしない場合は、次の手順で CD-ROM から直接、PDF 形式のユーザーズガイドを見ることができます。

(1) **付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする**
◆［トップメニュー］画面が表示されます。

(2) **［ユーザーズガイド］をクリックする**

(3) **［画面で見るマニュアル　PDF 形式］をクリックする**

(4) **見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする**
◆ ユーザーズガイドが表示されます。

Macintosh の場合

(1) **付属の CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする**

(2) **［ユーザーズガイド］をダブルクリックする**

(3) **［top.pdf］をダブルクリックする**

(4) **見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする**
◆ ユーザーズガイドが表示されます。

ユーザーズガイド（PDF 形式）をご覧になるには、Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。
パソコンに Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® がインストールされていない場合は、インストールする必要があります。アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.com/）から Adobe® Reader® をダウンロードしてください。

関連製品のご案内

innobella

innobella（イノベラ）とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。名前は、innovation（イノベーション：英語で「革新」）とBella（ベラ：イタリア語で「美しい」）の2つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。
特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。
高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。

消耗品

インクや記録紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。弊社純正品は携帯電話からもご注文いただけます。

公式直販サイト
ダイレクトクラブ

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック（黒）	LC12BK
イエロー（黄）	LC12Y
シアン（青）	LC12C
マゼンタ（赤）	LC12M
4個パック［ブラック（黒）/イエロー（黄）/シアン（青）/マゼンタ（赤）各1個］	LC12-4PK
黒2個パック［ブラック（黒）2個］	LC12BK-2PK

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20枚入り
		BP71GLJ50（L判）	50枚入り
		BP71GLJ100（L判）	100枚入り
		BP71GLJ300（L判）	300枚入り
		BP71GLJ500（L判）	500枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25枚入り

- OHPフィルムは、住友スリーエム社製OHPフィルム（型番：CG3410）のご使用を推奨します。
- 最新の専用紙・推奨紙については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

その他

商品名	型番
子機用バッテリー	BCL-BT30

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1